

三月十日 土曜 雨 氣温八。上海

接受情報

- 午前零時五分 嵯峨司十日漢口情報
- 一時十分 嵯峨司十日漢口情報
- 二時三十分 全右
- 二時五十分 嵯峨司十日漢口情報
- 三時三十分 全右
- 四時十分 全右
- 四時四十分 全右

午前六時五分 次官次長 麾下宛 司令官發電

蔣尊簋(伯恭浙省政村委員上將陸士三期)本十日旗艦乘

訪約二時間雜談要旨

一革命軍方面多數軍隊ヲ有シ上海八音間テ白領シ得

キモ事端ヲ釀サントヲ慮リ之ニ接近セス

ニ英國ハ神經過敏ナリ上海ハ何事モナキニ非スヤ排英蓋
シ多年横暴ノ酬ヒ

三楊樹莊ハ革命軍ニ加ハレリ

四國民黨ト共產党ト別物ナリ嘗テ合作セシモ現在ハ明瞭
ニ分離ス

五北ハ保守的南ハ進歩的共產ヲ除ケ南北一致ノ時ハ来ラズ

六山東軍ハ尅大ナル戦線ヲ有シ攻撃点ノ選定ハ我ニテリ南軍

ハ一ヶ月ニシテ蚌埠徐州ヲ二ヶ月ニシテ南京ヲ取ルヘク山東
軍ヲ逐ヒ散ラスニ餘リ永クハカラス

七陳儀ハ第十九軍長ニ就任シ杭州ニ在リ

八十六驅逐隊旅順ニ向ケ青島發

九磯風上海ヨリ午後二時半鎮江着

◎伏見宜昌ヨリ午後三時漢口着

各地情勢

一上海(△利根、天龍川内、五十鈴、堅田、隅田、浜風、時津風)

(1) 十百午前十一時頃山東軍兵數十名機関銃四門携行

聞北ヨリ麥根路舢板廠新橋ヲ經テ租界ヲ通過セントスルヤ同

橋守備ノ英兵鉄條網ヲ閉サシ之ヲ拒絶ス急テ聞キ競馬

場ヨリ英兵ニ中隊(約百名)到着山東軍ニ一營ヲ集中シ

テ之ニ對峙シ形勢險悪ナリシ方午後一時ニ至リ双方退却シ

テ事終ル

(4) 十百夜十時四十五分頃南軍便衣隊約七十名拳銃携帶

真如駅附近ニ現レ線路苦力ヲ強迫シテ數本「レール」ヲ脱

1050

12/3

サシム為ニ同夜南京ヨリノ夜行列車ハ脱線シ多少ノ輕傷者出
シタルニ死者ナシ

海軍總司令楊樹莊ハ十二日午後一時吳淞沖ノ海筭壽ニ於テ
北京政府ニ對シ独立ヲ宣言シ南軍ニ投シタリト

二九江(鳥羽)

四 當地交渉員(蔣介石ト同學)談

唐生智自己地盤確保ノ為共產派ヲ利用セントシ漢口方面ト
提携シアルト確實ニ蔣介石ハ南京占領後同地ニ政府ヲ置キ
共產系ヲ驅逐スル筈トホウダニハ近ク歸國ニ事ニテレリト

四 山本政友總務十日南昌ニ於テ蔣介石ニ面會大歡迎ヲ受ク
蔣ハ露ノ後援ハ武器モ多數ナラス資金モ却テ宣傳費トシ
テ支出多額ニシテ有難カラス日本ノ後援ヲ受クヘキ事多シ

12/3

ト

ハ陳調元十百當地着南昌ニ向ヘリ

劉文島、陳銘樞ハ廬山ニ在リ (以上十音受)

三漢口(嵯峨、浦風、伏見)

ハ唐炳初ノ談、昨十日夜唐生智ヨリ聞キシ所大要左ノ如シ

一唐蔣衝突問題ニ関シテハ單ニ謠言ニ過キスト之ヲ一々大附

セリ

二陳銘樞ハ蔣ヲ「ホロチニト」鄧演達ヲ逮捕ス様指令アリシ

モ鄧等ト親交アリシ關係上安實行シ難ク職ヲ同僚タル張彥

奎ニ委任シ當地ヲ去レリ然レトモ當地幹部連トノ間柄ハ極

メテ良好ナルヲ以テ「ホトボリ」ノサルヲ待テテ既漢スル筈ナリ

三全体會議ハ譚ノ斡旋ニ依リ平穩ニ經過ス見込ナリ但シ

徐謙現風潮鑑ニ會議終了也ハ党ノ結束上外遊ニ至ル
 ヤモ知ス張靜沃既ニ浙江ニ去レリ(右ノ多少宣傳セカ方為唐カ
 特ニ唐炳初ヲシテ語ラシタルカ如キ節アリ)(以上十音受)

由李品仙部隊昨日當地着劉家廟附近ニ駐屯ス

陳銘樞十一軍長ヲ辭職代リ張發奎ト説アリ

劉文島辭職後公安局長張篤倫

本日孫文ニ週年紀念ノ夕々當地労働者全部罷工ニ游街行
 ル(以上十音受)

ハ全体會議第二次出席者ニ九可決案在如シ常務委員(兼
 政治會議委員)(汪精衛、譚延闓、顧孟餘、孫科、徐謙)蔣
 介石、譚平山、陳公博、馮玉祥

中央各部長組織 汪精衛、宣傳顧孟餘、農民鄧演達、工
 人陳公博、商民陳其瑗、青年孫科、婦女何香凝、海外彭澤民

12/3

政治委員會(宋子文)陳友仁、鄧演達、林祖涵、王法勤、宋慶齡

軍事委員會(蔣介石)譚延闓、唐生智、程潛、馮玉祥、李宗仁、何應欽、李濟、朱培德、(汪精衛、徐謙、鄧演達)孫科、顧孟餘、宋子文

國民政府委員以上二十七名

右ノ内括弧内ハ首席團ヲ兼ヌ (以上十首受)

三昨十日暴民ノ一團鐵路外ニ在ル邦人ノ住宅ヲ襲ヒ物置小屋ヲ破壊セリ尚本洋務工會員約百名領事館ノ周圍ニ集リ游街ニ出テサシ領事館使用人ヲ強制拉致セトセシカ^總領事カ外交部ニ交渉セシ結果直ニ退散セリ陳友仁ハ右ニ関シ頗ル恐縮シタリ言フ以上如ク當地工會ノ橫暴近來益々熾烈ナラトシ居留民ハ少カラス不安ノ念ニ驅ラレツツアリ(十四首受)

四 宜昌（勢多）

山本孫文紀念ノ為總罷業アリ各地ニ「アーチ」ヲ立テ反英及
 奉其ノ他ノ傳單ヲ貼ル午前塩務局前傳單ヲ取除カント
 七塩務局護衛隊ト糾察隊ト衝突シ負傷者アリ護衛隊
 長及護衛兵ニ名捕縛セラル午後大游街アリ参加工人団体十
 軍隊學生糾察隊合セテ約一萬帝國主義打倒労働政府
 聯合政策擁護等ノ口號アリ捕縛セラレタル三名ノ曝物トシテ行
 列ニ加ヘラレリ一般ニ靜粛ニシテ外人ニ對ス事故ナシ（十四受）

四日清汽船ハ久シク休航中ノ處九日武陵大亭丸ノ入港スル王
 交渉員ヨリ武裝セサル第十軍ノ兵八〇名ヲ二隻ニ乗船セシメタ
 キ昔交渉ニ接ス領事公式ニ拒絶シタル又日清ハ結局前例ニ依リ左
 ノ覺書ヲ署名セシメ乗船セシム事トナリ十四日下江セシムト
 覺書要旨

12/3

五 重慶（保津）

十日八港、佛船永安、七日夜宜昌上流石門灘ニ仮泊中土匪
 二龍衣の上甲板乗客、現金手荷物全部掠奪、船長室
 附近扉、窓硝子全部破壊、ピストル弾痕七十四、負傷三名
 惨憺なる状況ナリ（十四日受）

- （一）武装セサル兵各船百名以内ノ事
 （二）賃金二人宛ニ并前納ノ事（支拂濟ナリト）
 （三）乗船中船長ノ指示ニ従フ事
 （四）今後一切乗船セズル事

（以上十四日受）

百六

三月十日 日曜 曇 氣温六五 上海

接受情報

午前十一時五十七分	鳥羽ヨリ十日九江情報
午後五時五十四分	天津風ヨリ十三日吳淞情報
七時五十八分	嵯峨ヨリ十日漢口情報
九時五分	全右
九時十一分	嵯峨ヨリ十日漢口情報
九時四十七分	全右
十時五十二分	全右

◎時津風午前十一時上海發 午前十一時半吳淞着

天津風午後三時吳淞發 上海着

桃午前十時鎮江發 午後二時半南京着

十六隊青島ヨリ旅順着

12/3

各地情勢

一上海（A利根、天龍、川内、五鈴、堅田、隅田、浜風、天津風）

（ハ）内外棉第九工場、一工人浴場、テ不良工人ノ為暗殺サル

（四）上海義勇團約二千名、戦時武装、テ市街行軍ヲ行フ

順路「バンド」—西華徳路—北河南路—南京路

—競馬場—靜安寺路—「バンド」

競馬場ニ於テ英國上海防備軍司令官「ガカン」少將及義

勇團司令官「ゴルドン」大佐、閱兵式アリ

（ハ）十三日午前十一時、龍華督辦公署ニ於テ、吳光新、淞滬商

埠督辦就任式ヲ舉行ス

二吳淞（時津風）

（ハ）十三日、天津風報告

一七

一 吳淞ニ於ケル船舶臨檢ハ漸次寛大ナリ九日大和丸約千分
 間支那汽船新三江約半分間ニ亘リ其他ニ三臨檢サレル外
 十日以來全ク臨檢ノ模様ナシ

二 十日臨檢官ニ質シタルニ「支那汽船漢口及南方ヨリ来ル者付
 特ニ共產主義者等ノ有無ヲ調査ス日本汽船單ニ出發地
 行先ヲ質ス位ニ止ムト

三 支那軍艦ハ「ブツクハウス」浮標下流ニ埋ニ碇泊海軍等ニ
 楊樹蔭將旗アリ其他海容應瑞、通濟、永績、靖安
 岱州、甘泉外砲艦五水雷艇六在泊ス (以上十三日受)

四 天津風出港後ノ狀況

一 軍艦ノ異動ナシ臨檢行ハレス

二 吳淞沖碇泊中ノ英運送船「ロウチ」午後一時半「カルマラ」
 午後二時半外海ニ向ケ發 (以上十四日受)

三、蕪湖(柳)

(1) 十日領事程潛ト面談南陽丸事件ニ就キ嚴重抗議ヲ申込ミニ以後間違ナキ様注意スル旨回答又其際領事ヨリ我國立場及陸戰隊ニ関シ縷々述ハル處大ニ了解セリ一般ニ程潛部下ハ日本留學生多ク所説穩和ニシテ空氣大ニ良カリシト尚一説ニ

(一) 我々日本ノ帝國主義ヲ排斥スルニ非ス英帝國主義ヲ支那ニ行ハントスルヲ排ス從テ過日ノ税関ニ於ケル暴動、如キ土匪的行為ハ排斥スル所ナリ

(二) 不平等條約ヲ排ス併シソハ革命力成レル時ニシテ今直ニ條約ヲ無視スルニ非スト速ヘタリ

(三) 嶺耀祖十日南昌ヨリ蕪湖ニ来リ程潛ニ面談十日溧州ニ向フ
(四) 田安徽軍ノ一旅及四旅ハ陳調元ニ反對シニ旅及三旅ハ王普

ト協同スルコトナリタリ 陳ハ安慶ニ行キニ形勢不利ト見テ

上陸セス 南昌ニ行キニ蔣ニ泣キ附ク為ト察セラル

(一) 南昌ヨリ来レル人ノ談ニ依ル決川ハ采石磯ニ在リト

(二) 當地警察廳長本日逃去シ上海ニ赴ケリ

(三) 王晉ハ十日蕪湖ニ来リ居ルニ本十三日荻港ニ歸レリ (十三日受)

(四) 本日午前十一時「カドック」下流ヨリ来着 本日午後三時

「エメラルド」下江ス (十三日受)

四、漢口（嵯峨、浦風）

(一) 某共産黨員ノ談

甯路ハ支那カ「ボロヂ」夫人ヲ釋放セサルニ於テハ「モスコ」ニテ

支那學生全部ヲ監禁スヘシト威嚇シ来リニ共産派ノ警

愕一方オラス之カ善後策ニ関シ極力奔走中

四李應生ノ内密談

唐生智ノ當地ニ集合セル兵カハ二十ヲ團アリ唐ハ密使ヲ程潛
竝賀耀祖ノ許ニ派シ蔣ニ反對セシメント極力慫慂中

蔣唐ノ融和ハ覺東ナシ陳調元ハ安慶ニアリ同軍ハ全部
合肥ニ集中過日革命軍ニ反對セシ陳軍ノ旅長楊ハ革命

軍ニ逮捕サレタリ

譚延闓ハ徐謙孫科ニ蔣介石ノ罷免ヲ強要セラレ半病人
ノ如クナリ居ル様子靳雲鶚魏益三ハ唐ト完全ニ連絡要スルニ
奉魯聯軍カ急激ニ革命軍ヲ壓迫セサル限リ近キ將來
ニ於テ相當ノ争鬪ハ免レサルヘシ

河南信陽附近ニ紅槍會ヲ農民ノ自衛軍蜂起シ勢益猖
獗ニテ靳雲鶚軍ノ一部ハ已ニ武裝ヲ解除セラレタリト傳ヘラル
一昨十日國民政府ハ突然印紙稅ヲ各國人ヨリ一樣ニ徵收ス者

見

布告ヲ發セリ右ハ在留外人ニトリテ非常ナル打撃ノ由ニテ各
國官民ハ夫々之カ對策協議中ナリ(以上十曾受)

110

14/3

0515

接受情報

三月十四日 月曜 曇雨模様 氣温六。上海

午前零時十分 嵯峨ヨリ十音漢口情報

〃 一時七分 全右

〃 一時三十分 全右

〃 二時二分 比良ヨリ十音長沙情報

〃 四時 勢多ヨリ十音宜昌情報

〃 四時三十分 全右

〃 六時十九分 嵯峨ヨリ十音漢口情報

〃 七時十四分 時津風ヨリ十音吳淞情報

〃 九時三十分 勢多ヨリ十音宜昌情報

〃 九時五十六分 柳ヨリ十音蕪湖情報

午後四時 千四隊ヨリ十音南京情報

〃 六時五十分 全右

午後九時三十分時津風ヨリ十曾吳淞情報

◎午後三時半分次官次長宛 司令官發電

十曾日英米佛伊和西葡八國海軍指揮官參集吳淞方面戰鬪行為禁止問題ニ関シ第五回會議アリ經過概ネ左
通

一、各國ノ訓令

イ、英及西、放任スヘシ

ロ、^米禁止為列國ト協同機宜ノ處置ヲ採リ差支ナシ

ハ、其他前回ノ通

ニ、決議、伊太利ノ禁止ヲ主張セシテ結局多數決ヲ以テ放任

フトニ致セリ

三、蘇州河問題

本職回答、最初英長官カ提案セシ「夜間ハ許サス書簡
モ租界内秩序及生命財産ニ害アリト認ムトキハ許サハル
程度ニ於テ「カンカン」少將ニ任ス

英長官陳述、カンカン少將ト共ニ實地檢分セシ所支那
軍隊ニ通過ヲ許ス時ハ實際上租界内ニ入ラザル保證不可能
ナリト結論ニ達セリ依テ武装軍隊ハ一切通過セシメス其他ハ
安全ト認ム場合ニ許スヲセリ既ニ禁止セシ軍隊ニ隊アリ
尚「ジエスフィールド」及西藏路ノ橋梁下ハ閉塞準備中

午後一時次官次長宛

司令官發電

本日伊太利艦長ノ言ニ依ルハ

一現有陸戰隊兵力ニ〇〇

ニ最近伊太利ヲ出發セテ運送船「ホルタ」ノ兵力約三〇〇ナ
ラン

② 午後十時三十分官次長麾下宛 司令官發電

一 長江艦隊獨立ニ関スル十三日、當地新聞情報ヲ綜合スル左

ノ如シ

(イ) 畢庶澄九日吳淞沖ノ海籌ヲ楊樹莊ヲ訪ヒ海陸軍協同
 治安維持其他ニ関シ會談ニ時間楊八十日答訪ノ為未
 漚十百級艦ス

(ロ) 楊樹莊八十日午後一時北京政府ヨリ獨立不旨通電セリ

(ハ) 楊八十日楚謙、楚同、楚有三隻ニ九江ニ廻航命令ヲ待タム

(ニ) 山東軍ヨリ楊ノ艦隊ニ月三十萬元ヲ支給スルノ交渉アリタル也

最近張宗昌ヨリ艦隊指揮權ヲ畢ニ渡スヘク命令シ来リシヲ

以テ楊ハ急ニ態度ヲ表明セリ

(ホ) 艦長會議ニテ楊ノ擁立畢ニ反對ヲ決議シ畢若シ軍艦ヲ白

領セントセハ暴動ス渤海艦隊未ハ砲撃スル旨ヲモ決セリ

三三

ハ建威建中江艦永安ヲ廢艦トナシ乘負ヲ他ニ移乗セリ

ニ軍ノ參謀長ハ海軍獨立風聞ニ對シ大ニ之ヲ異トシ最近ノ

會見ニ於テ討赤ノ志固カリシ楊カ態度ヲ急変ス答ナシ何カノ

間違ナラント語レリト

三十四日午後建威ハ軍艦旗ヲ掲ケス被曳船(曳船英船)ニテ上海

發下江ス

四我吳淞驅逐艦ヨリハ未タ革命旗ヲ掲ケ居ラストノ報ニ接シ居リ

◎午後七時次官次長麾下宛 司令官發電

長江艦隊獨立宣言問題ニ関シ本日駐在武官海軍參謀長

吳光宗ヲ訪問シタルニ

一之今ヲ謠言ニシテ事實ニ非スト強ク否定セリ

ニ楚謙、楚同、楚有三隻十三日九江着件ハ全然知ラストテ非常

ニ驚キ只南京迄遡江ヲ命シタルモノナル由語レリ

◎午後三時十分時津風驅逐艦長宛 司令官發電

上海入港迄ニ面吳淞ノ支那軍艦ヲ調査スヘシ

一但シ單ニ調査ニミ来リシ如ク見ラレサル様送下流迄下リ相當

時間訓練ノ上引返スヘシ 其往復ニ於テ自然附近ヲ通過セシ

如ク裝束ヲ要ス

ニ艦名將旗ノ所在及階級ヲ確メ特ニ艦首旗カ五色旗ナルヤ否ヤ

ニ注意スヘシ

三本日ノ新聞ニ依テ支那艦隊ハ十百独立ヲ宣言シ五色旗旗(航

首旗)ヲ卸シ党旗(青地ニ白日ト互光)ヲ掲揚セリト云フ

◎特第一遣外艦隊機密第四號

敬言戒隊配備表

(別紙一)

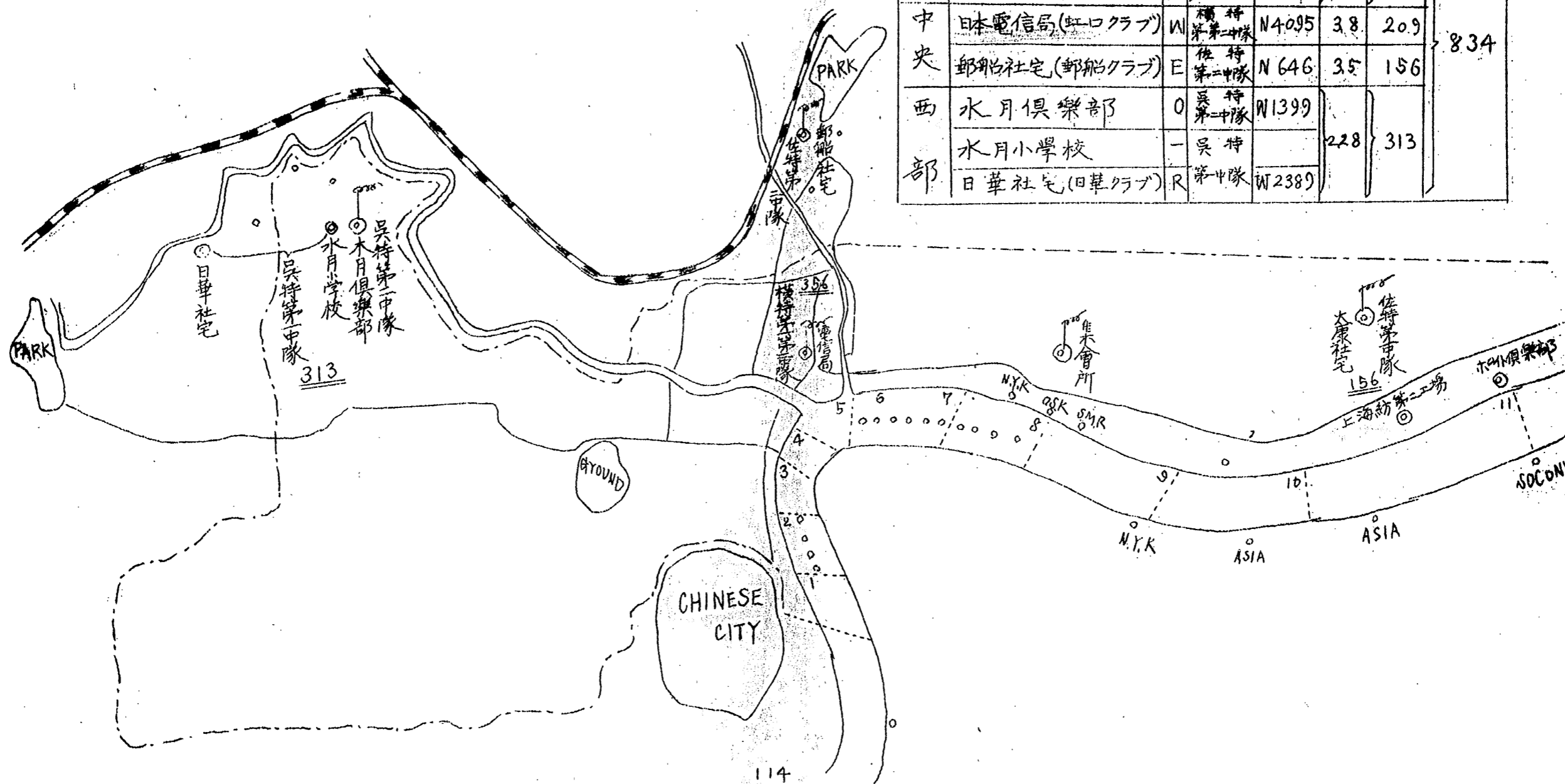
陸戰隊(第四編制)配備表

(別紙二)

警戒隊配備表 (三月十四日現在)

方面	警駐地点(仮称)	警隊	隊名	電話	揚陸時	兵数
東部	上海紡第一工場(上海紡クラブ)	I	佐特 第2中隊	E 299	3.5	156
	ポイント俱樂部	J		E 322		
	大康紡社宅(大康クラブ)	K		E 273		
中央部	日本電信局(虹ロクラブ)	W	横特 第2中隊	N 4095	3.8	209
	郵船社宅(郵船クラブ)	E	佐特 第2中隊	N 646	3.5	156
西部	水月俱樂部	O	吳特 第2中隊	W 1399	2.28	313
	水月小學校	-	吳特			
	日華社宅(日華クラブ)	R	第4隊	W 2389		

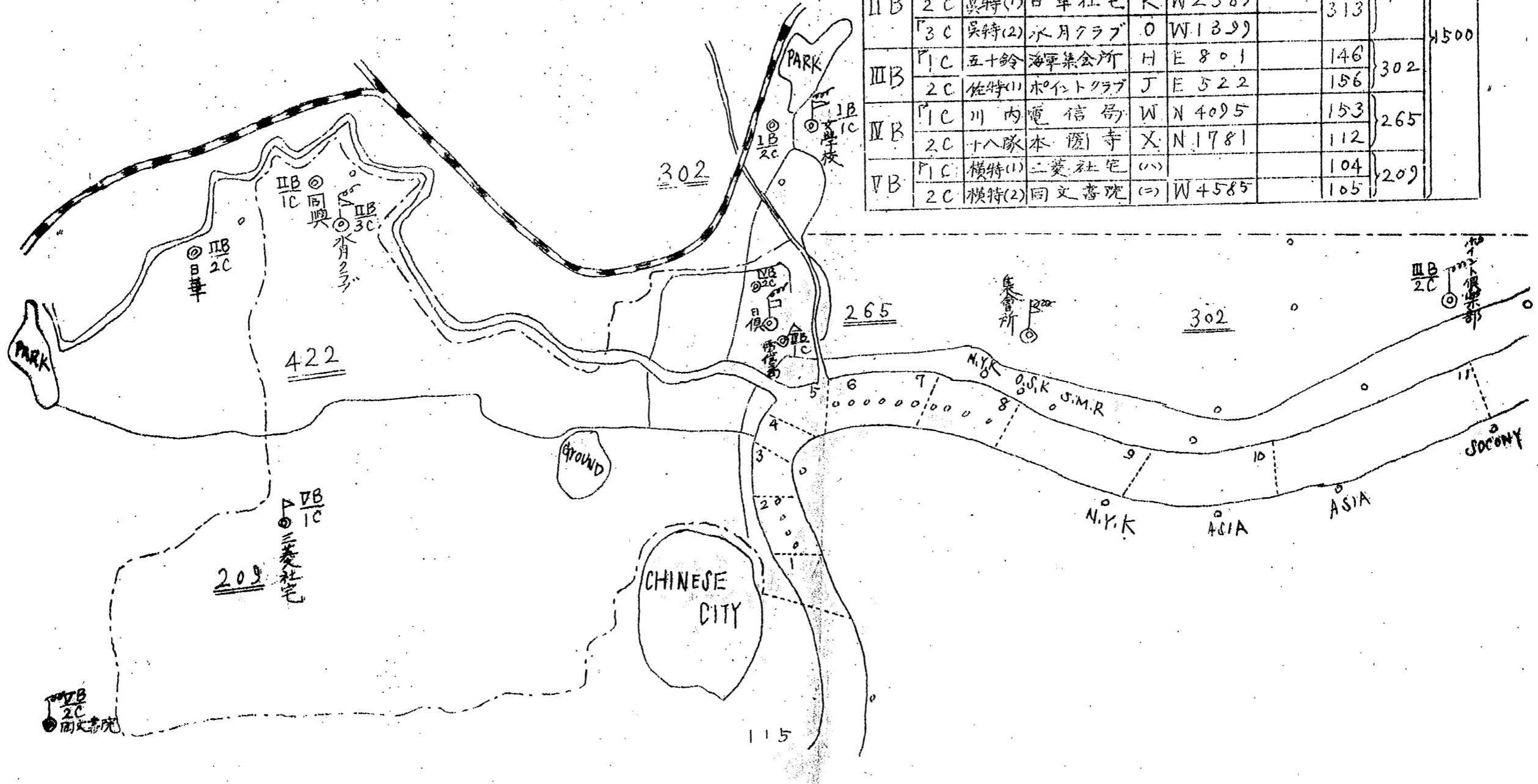
(別紙一)



陸戦隊配備表(第四編制)(三月十四日)

(列数ニ)

隊名	所属	所在	番号	電話	電倍	兵数
陸戦隊本部	1C	利根	日本人クラブ	A	N 2892	302
	1C	利根	女学校	B	N 454	
	2C	佐特(2)	郵船社電	E	N 646	
II B	1C	天竜	同興社宅	P	E 255	422
	2C	吳特(1)	日華社宅	R	W 2389	
	3C	吳特(2)	水月クラブ	O	W 1399	
III B	1C	五十鈴	海軍集会所	H	E 801	302
	2C	佐特(1)	ポイントクラブ	J	E 522	
IV B	1C	川内	電信局	W	N 4095	265
	2C	十八隊	本願寺	X	N 1781	
V B	1C	横特(1)	三菱社宅	(イ)		209
	2C	横特(2)	同文書院	(ロ)	W 4585	



14/3

各地情勢

一上海（A利根、天龍、川内、五十鈴、堅田、隅田、浜風、天津風）

(1) 仁昌丸ノ衝突ト坐洲

日本共同汽船會社所有船ヲ目下海洋社ノ傭船ナル仁昌丸（排水量五六四
總噸數三二九五）ハ十四日朝上海發黃浦江下航中午前八時半頃「ブラック
ポイント」附近ニ於テ入港中「エンプレス、オブ、カナダ」（排水量二八〇〇總
噸數二、六一七）ト衝突シ仁昌丸ハ左舷中央部ニ約二間四方ノ大
裂傷ヲ蒙リ汽罐破裂シ即死一重傷ニヲ生シ浸水甚クシク為
ニ附近左岸ニ近キ淺瀬ニ乗り上げ「カナダ」ハ船首ニ輕微ナル損
傷アリシニミ

仁昌丸ノ積荷ハ原糖、棉花其他約二千噸

四 仁昌丸ノ敬言衛

坐洲地点ハ上海吳淞ノ中間ニシテ土匪ノ出現ヲ氣遣ヒ海洋

三六

社ハ總領事館ヲ經テ上海港務局ニ請願セシテ港域外ナル故
 ヲ以テ謝絶サレ支那側ニ保護ヲ願出テタルニ同地ハ吳淞警察ノ
 管轄ナリトテ拒絶サレタリト言フ

艦隊司令部ニ於テハ衝突事件ヲ英海軍ノ通知ニ依リ正午之
 ヲ承知シ警戒戒兵ノ派遣ヲ準備セシテ前記ノ交渉中ニ當日中何
 等保護方依頼ニ接セサリキ

ハ紡績會社ノ罷工

總罷業ハ未夕起ラサルニ總工會ノ暗中飛躍盛ニテ各所ニ罷
 業弗々行レ永安紗廠、公益紗廠(以上支)東方紗廠(英)罷
 業中ナル也十四日支那人紡績統益申新西紗廠ニ罷業ヲ

開始セリ

邦人紡績ニ對シテモ漸次總會ノ魔手働キ十四日西部同興
 紡工人約九百名要求條件ヲ提出シテ晝間五時間罷工セシ

又慰撫サレテ就業セリ

(二) 国民党上海執行委員會議

上海市民代表會ヲ推薦サレシ執行委員ハ十四日午後四時第一次執行委員會議ヲ開ク出席者左如シ(括弧内ハ常務委員)

- (孟森) (林鈞) 徐偉、劉榮簡、朱英如、王承緯
- 丁曉先、楊端大、章郁庵 (王曉籟) 羅亦農、王廷松
- 陳芝壽 (陸文韶) 程祝孫 (汪壽華) 朱慰椿、陳嘉謨

當日ノ主要決議

軍事緊急期間ニ於テ全市民ノ總示威ヲ實行シ茲第二次全市民代表大會ヲ開キ正式市政府ノ成立ヲ準備ス

(三) 日商印刷公會ノ成立

上海邦人印刷所及ハ五卅事件當時日商印刷公會ヲ組織シ指道者多シテ間テテ解散セシカ最近總工會ノ勸告ニ依リ其

14/3

復活ニ着手シ人會員百餘ニ達シテ十四日代表大會ヲ開催セリ

二 吳淞 (時津風)

(一) 吳淞港外ニ碇泊セ建威型艦首尾ニ何レノ旗モ掲ケ居ラス

時津風明日出動ノ予定 (十五日受)

(二) 本日風雨ノ為陸上トノ交通出来ス

(三) 米驅逐艦ニ三九上流ヨリ上海へ佛艦「アレト」港外ニ出動約二時

間後上海へ

支那建威型上海ヨリ曳カレテ午後六時港外碇泊 (以上十五日受)

(四) 本日午前九時「カバン」上海ニ向ケ發「エンタプライズ」交代ス

(十四日受)

三南京(檜桃)

(イ)馬當鎮及蕪湖ハ夜間航行ヲ禁止シアリ

(ロ)九江下流三十哩ニ於テ十三日午後四時青天白日旗ヲ揚ケタル

楚同楚有及同型艦一隻ノ上江ニ會合セリ(以上清汽船船長談)

(ハ)右六日午後八時無燈航行ニ南京ヲ上江セルモノニシテ南軍ニ降レルモノト思ハル(以上十留受)

(ニ)緒玉璞ノ參謀長ノ談

安徽ニ於テ江西ヲ取ル決心ニテ孫宗先ノ第四軍及徐添泉ノ第六軍ノ一部(計三万)ヲ以テ江南ヨリ許錕ノ第七軍王翰鳴ノ第十一軍及王陳ノ第五軍ノ一部(計五万)ヲ以テ江西ヨリ前進セシムル如ク部署セリ

(ホ)安徽省蕪湖道及安慶道ノ一部ハ唯今ハ已ニ党軍ノ手ニ入リタルヲ以テ西軍ノ衝突ハ六安合肥太平溧陽ヲ連ル線附近ニ起ル

14/3

四 蕪湖(柳橙)

(イ) 程潜ハ本午前黃池方面戰線ニ行ケリ

南軍ノ勢力ハ約八九千ト云レ明日頃ヨリ總攻撃ヲ開始シ苦テリト

(ロ) 昨日来南北兩軍先頭部隊ノ衝突アリ勝敗不明ナルモ南軍死者

四〇傷者相當アリ後送サレシマアト(以上十五日受)

(ハ) 本日湘江途決川コウイドアイランド附近ニ碇泊シアリ西梁山麓
ニ青天白日旗ヲ掲揚セル金陵及小型汽船一隻ヲ認メタル外異狀ナシ

(橙) 十五日受

ナラン但シ直魯軍ハ其ノ編制頗ル複雑ニシテ指揮困難ナルミナラ
ス其ノ統帥部ハ斯ル廣キ正面ノ作戰ヲ指道スル能力缺乏シアルヨ
リ成功疑ヒシ(以上十四日受)

(イ) 午前十一時ハブル下江(十五日受)

三

(二) 昨日午後六時ヨ三四下流ヨリ来着ヨ三五下江(下留受)

五 漢口(嵯峨浦風伏見)

(一) 昨日孫文紀念日ヲ休會セル全体會議ハ昨日開會(三日)

(一) 革命勢力統一

(二) 軍事委員會總政治部組織大綱

(三) 國民政府各部増設

(四) 内外蒙古ニ於ケル國民黨問題

ノ諸安トヲ討議ス

(六) 中國國民黨ト中國共產党ト聯席會議ヲ開ク事並國民黨カ第三インターナショナルヲ請ニ應シテ代表三人ヲ國際共產會議ニ加セシムル事トシ

(六) 鄧演達等七人審査委員ヲ推薦シ

14/3

六、勞工、農商、教育、實業、衛生五部ヲ新設ス事及人選、
政治委員會ニ委任ス事ニ決シ

四、內蒙古ニ援助費ヲ與ヘ外蒙古ニ代表ノ交換ヲナス事ニ定メタリ
尚同日ノ決議トシテ張宗昌カ二分五厘附加稅ヲ擔保トシ一千萬元ノ
借款ヲナシツアルニ對シ上海銀行界ニ警告ヲ發シ且之ヲ斡旋役
名傳筱庵ノ逮捕令ヲ出セリ（以上十五音受）

四、王柏齡ハ病氣保養為長沙ニ在リ方時局急變ノ結果突
然來漢變名シテ松廼家ニ宿泊本日蔣ト會見ノ為當地發
南昌ニ向フ苦不日家族同伴渡日ノ豫定（十五音受）

（三）王柏齡ノ談

武漢派ノ蔣排斥ハ二年前ヨリ事ニテ昨年三月廣東事件以
來一層甚シクナレリ元來蔣ハ共產派ヲ嫌フモニ非ス單ニ三民
主義ノ國民黨ヲ中心トシ凡テ革命的勢力ヲ抱擁セ下計リシ

六、宜昌(勢多)

結果共產派ノ邪推ヨリ現状ヲ呈スルニ至リシモノナリ
 唐生智共産主義ハ勿論三民主義ノ何モノルヤヲ解シ居ラセ
 ラ以テ如何ナル事ヲ支ヤテ測ラズ人今ヤ唐始メ當地ニ在ル幹部
 連ハ何レモ「ボロチ」ノ采配下ニ勤キツツアリ支那カ露西要提
 携シツツアルハ露西要ノ賣ル好意ヲ買ヒシモノナルモ露カ支那ノ
 希望ニ反シテ於テハ速ニ驅逐スルノ外途無シ
 支那革命運動ハ友邦ヲ必要トス殊ニ人種言語地理的關係
 ニ最モ深キ日本ニ接近シ其ノ援助ヲ仰カントスルヤ切ナリ
 三日本入港モ大和船長報告安慶ニ革命旗ヲ掲揚セシ小型
 砲艦ニ隻碇泊馬當鎮ニ楚同楚有楚謙革命旗ヲ揚ケ
 下流ヨリ来リ投錨セルヲ目撃(以上十者受)

14/3

0532

日清汽船武陵大亨覺書通
三午前五時發無事下江途
就ケリ(十四受)

三〇

三月十五日 火曜 曇 氣温 〇 上海

接受情報

午前零時五十分	嵯峨ヨリ曹漢口情報
一時四十分	全右
一時四十分	全右
四時三十分	樞ヨリ十四日蕪湖情報
五時四十五分	柳ヨリ十四日蕪湖情報
午後零時一分	鳥羽ヨリ十五日九江情報
一時三十五分	時津風ヨリ曹吳淞情報
六時四十分	磯風ヨリ十五日鎮江情報
十時十分	嵯峨ヨリ十五日漢口情報

◎列國上海在泊艦(別圖参照)

(日) A 利根 天龍、川内、五十鈴、堅田、隅田、浜風、天津風

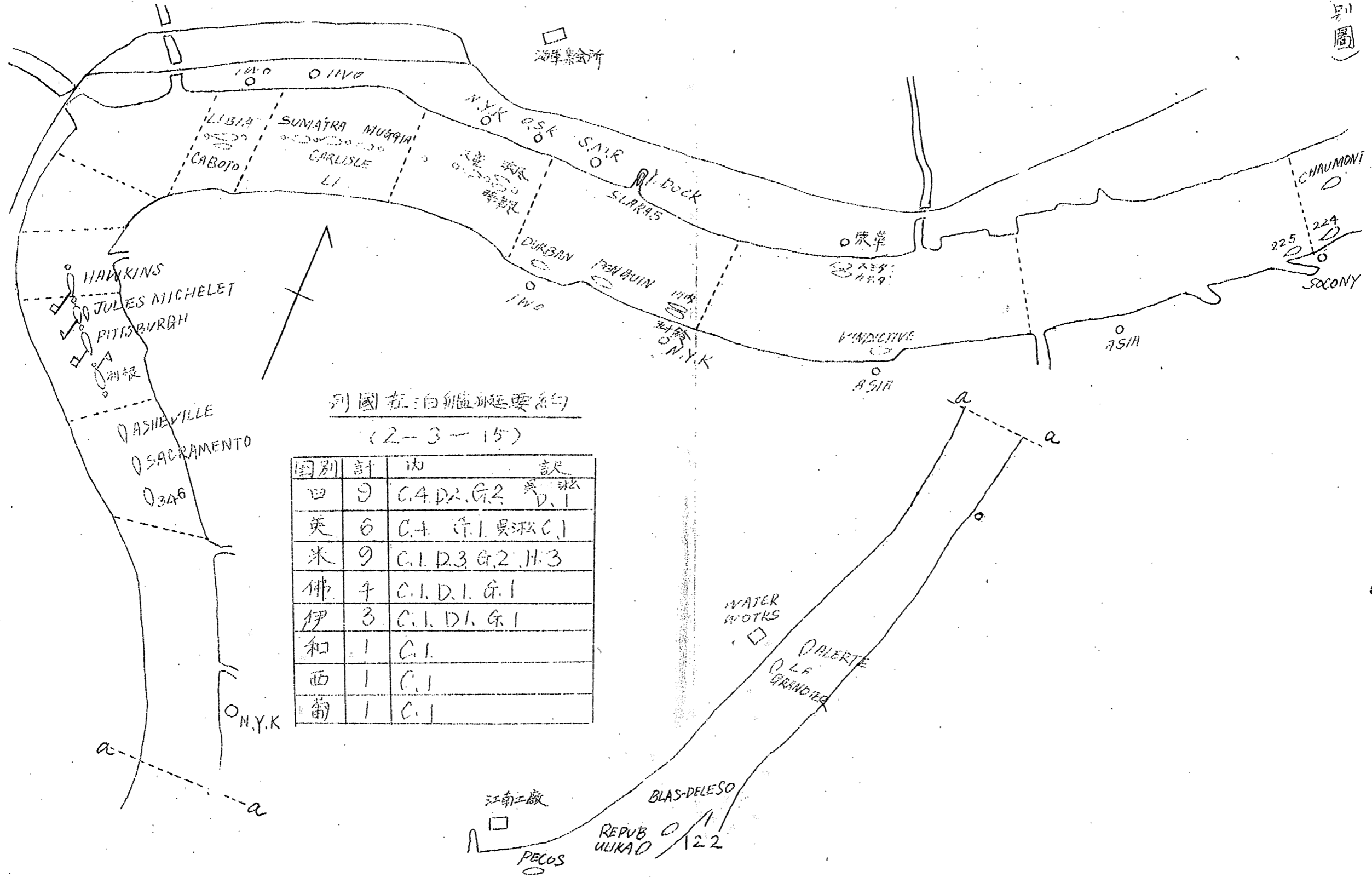
15/3

0534

- (英) A 「ホーキンス」、「ヴァンダイクナブ」、「エミタプライズ」、「ダイバニ」、「カールス」、「スカラズ」
- (英) B 「ピッツバーグ」、「アセビル」、「サマラメント」、「セウモンド」、「ヘレス」、「ペンギン」
- D ニ三四、D ニ三五、D ニ四六
- (佛) A 「シヤルミセル」、「マルタ」、「アレルト」、「ラグランデル」
- (伊) 「リビエ」
- (和) 「スマトラ」
- (西) 「ドンブラスレゾ」
- (葡) 「パフリカ」

三三

(別圖)



列國在泊船艇要約
(2-3-15)

國別	計	内	款
日	9	C.4 D.2 G.2	吳 松 D.1
英	6	C.1 G.1	吳 松 C.1
米	9	C.1 D.3 G.2 H.3	
佛	4	C.1 D.1 G.1	
伊	3	C.1 D.1 G.1	
和	1	C.1	
西	1	C.1	
葡	1	C.1	

◎上海防備列國陸海兵數(十五日調)

(百)特別陸戰隊 八百

(英)特派海兵大隊 一千

陸 兵 六百(英兵六支隊五千印度兵二支隊一千)

合計 七千八百

(采)特派海兵 一千五百

(佛)安南兵 二百五十

◎上海在泊西班牙軍艦「フランス」デ、レゾヨリ海兵五十名租界防備
ノ分擔ニ當ルヘク十五日揚陸セリ

◎柳午前七時九江高ヶ蕪湖發

伏見漢口ヨリ九江着

◎仁昌丸(海洋社傭船)敬告戒兵トシテ川内ヨリ下士官一兵五ヲ同船ニ派遣
ス

各地情勢

一 上海（利根、天龍、川内、五十鈴、堅田、陽田、浜風、天津風）

山日華紡曹家渡工場閉鎖

十五日午前六時約三十名（總工會一味者多數ヲ占メ居タルノ如シ）ノ
 工人門鎧ヲ携帶セシテ入場セントシ門衛ノ門鎧調査ヲ拒絶シテ
 工場ニ侵入作業中ノ工人ヲ煽動シテ運轉ヲ一齊ニ中止セシメテ
 暴動化シ邦人門衛ヲ袋敲ニシ窓硝子ヲ破壊シ工場内數
 ケ所ニ放火セントセリ會社側ハ極力防火ニ努ムト共ニ工部局ニ急
 報シテ應援ヲ求ム警官隊三十名來援約一千八百名ノ工人ヲ全
 部退場セシメ茲日華第三、四工場ハ閉鎖サレタリ

四 内外棉第九工場閉鎖

十五日午後十時早分内外棉第九工場食堂内ニ於テ工人曾福
 根ノ暗殺サレアルヲ發見工人等ハ之ヲ日本人ノ所為ナリト宣傳シ

犯人判明スル迄就業セストテ怠業シ不穩ノ様子アルヲ以テ會社側ハ已メテ人心ノ安定ヲ見ル迄一時工場ヲ閉鎖スル旨掲示シ警官協力工人全部(晝夜勤約三千人)退場セシメタリ

不穩印度人ノ逮捕

十五日楊樹浦ノ「パンヂヤブ」師團印度兵營舎ニ三名ノ印度人入込ミ印度兵ニ對シ謀叛ヲ起シ英國トノ關係ヲ脱スル旨煽動新聞配布中英兵ノ為ニ逮捕セラレ

二 吳淞(時津風)

時津風訓練ノ夕午前八時出港午前十時吳淞錨着情況左ノ如シ

(一) 在泊支那軍艦

海籌、海容、應瑞、岱州、靖安、通濟、不明ノモノ一

15/3

6890

河用砲艦七隻、水雷艇三隻、運送船三隻、其他雜役船三隻

(一) 軍艦旗ハ從來ノモノヲ掲揚、艦首旗ヲ掲ケ居ラス海籌六將旗ナク先任旗ヲ後檣ヤードニ掲ク

(二) 昨夜吳淞港外ニ仮泊セ建威及建中ハ曳航セラレ午前十時艦隊錨地来着 (以上十五音受)

三 鎮江(磯風)

(一) 山東軍宣講部第一大隊長何海鳴十音南京ヨリ當地着

(二) 右宣傳隊當地ヲ終ラハ常州蘇州方面ニ向フ

(三) 昨日ヨリ市内ニ宣傳行ハレ居ルモ(腰辦ノ人格ヲ尊重セヨ)ニ致

協力露國ノ勢カヲ毅然攘セヨトノ奉天側ノモノニシテ市内一般ニ平靜異状ナシ(以上十五音受)

三四

九江(鳥羽、伏見)

- (イ) 楚有、楚謙、楚同トモ艦首旗ヲ掲揚セズ楚有乗組士官談、楚有、楚謙、楚同、張宗昌及對ヲ名トシ三月十日吳淞港ニ在僚艦ヨリ分離シ夜間南京蕪湖通過十三日當地着艦長三名、目下南昌ニ往ケリ今後ノ行動尚未定ナリ(十五日受)
- (ロ) 本十五日入港、濬蜀ハ艦首ニ青天白日旗ヲ掲揚ス
- (ハ) 殷汝耕ノ談、楚有以下三隻ハ主トシテ無線連絡ノ為回航セシメタルモノナリ 蔣介石、譚延闓ハ連名テ「ボロチ」ノ取國ヲ要求セリ
- (ニ) 蔣介石本十五日當地着ノ豫定ヲ各五人會等出迎ヘシテ来ス遠カラス来ル筈ナリ(以上十六日受)
- (ホ) 佛艦「バル」上流ヨリ濬蜀下流ヨリ當地着(十五日受)

五 漢口（嵯峨、浦風）

の十百舉行ノ孫文ニ週年紀念會ニ於テ武漢派ハ蔣ニ對シ其ノ態度ヲ明示スヘク電請セリ要旨左ノ如シ

今張靜江廣東ニ在リテ自治社交界農民運動ヲ壓迫ス之
 實質ニ總理叛徒民衆ノ公敵ナリ 然ルニ蔣ハ極力之ヲ庇護セリ之
 總理農工政策ニ違及ス過日漢口日本領事ハ外交部ニ對シ上海
 ニ在王正廷カ上海日本領事ニ上海ツ中立區トナスハ國民政府ノ贊
 成ニ所ナリト提議セル旨聲明セリ 戴天仇ヲ派遣セルハ外交
 部ノ命ニ非ス又「ホチ」ニ驅逐ノ風評アリ之總理ノ聯露政
 策ニ違及ス而シテ蔣ノ南昌ニ於ケル演説ハ共產派ヲ抑制
 セト下言明ス之總理ノ聯共政策ニ違及セリ 速ニ意見ヲ表示
 ニテ誤解ヲ解ケ（十音受）

四 全体會議第百十開會出席者ニ七 討議安示九近ク

第三次全國代表大會ヲ開ク件ヲ決定セル外重要議案ナシ
 他ハ蔣ノ代表カ臨時出席シテ北伐機關ノ收支概算ヲ報
 告シ且三月ヨリ各軍ノ經費ハ中央執行委員會ヨリ直接支給
 サレシ事ヲ要求セルハ非常ナル注意ヲ喚起シタルカ慎重討議
 ノ結果豫算委員課ヲ組織シテ処理スルニ決セリ會議ハ
 十五日ヲ畧シ終了シ十日閉會式ヲ舉グル筈(十有受)

ハ某共產黨員ノ談

一 革命軍ハ上海到着後畢庶澄ヲ上海衛戍司令ニ任命ス
 ハキ口約ヲ以テ極力革命派ニ引入レト從心通中

二 唐生智ハ陰險ニシテ頼ムニ足ラス彼ノ部下又彼ヲ信用セサルノ
 多シ

三 蔣ノ代表トシテ當地ニ在ル朱紹良ハ十三日密ニ南昌ニ去リ

露國領事ノ談

15/3

支那人の餘リニ複雑な頭腦ノ所有者ナルヲ以テ革命ニ適セス
故ニ革命軍ノ將來ハ心細シト

亦某國民黨員ハ其將カ當地ニ向ケ進撃ヲシ来ルヤモ知ラズト(以上十卷)
ハ)本日ノ民國日報ニ上海ニ派遣セラレタル日本陸戰隊約九百名
軍艦天龍ニ在リ三月三日新公園ニ於テ荒城司令官査閲ヲ
受ケタル旨掲載國民政府ハ多大ノ注意ヲ我カ海軍ノ行動ニ
拂ヒアルモノト思ハル

ハ)十日武漢派カ蔣ヲ宛テタル電請ハ明ニ武漢南昌兩派ノ決裂
ヲ表示セテ通牒ト認ムラシ妥當トスヘク今ヤ國民政府ノ威令ハ漸ク
當方面ノ一部ニ行ハルニ過キス

而モ唐生智ト共產派トノ關係ハ一時的ノモミニテ強固ナラズ國民
政府ノ將來頗ル寒ハスヘキモノアリ今後蔣唐ノ關係竝唐共
産派ノ交渉ハ如何ニ進展スヘキカハ豫想シ得サルモ共產派ノ

六、長沙(比良)

本日打倒蔣介石及聯露政策農工政策ノ高調ヲ主眼トシ游
街行ル但シ参加団体中ニ聯露ニ不賛成ノ者アリテ聯露ト書
ケル貼紙ヲ貼ルヲ控(且貼リアルモノヲ剝取リシ者モアリ尚標語中
及日ノ句ヲ散見スニ至レリ(十六日受)

煽動ニ依ル労働者ノ横暴日々ニ甚キカ故ニ當地ニ特ニ注意
ヲ要スルモノト認メラル(十六日受)

(4)佛艦「バル」下流ニ向ケ出港

6/3

接受情報

午前二時七分	三月十日 水曜	曇	氣温 五五	上海
二時五分		全右		
二時四十分		全右		
三時二十分		全右		
四時 六分		比良ヨリ十春長沙情報		
六時 三十分		鳥羽ヨリ十春九江情報		
午後二時 三十分		嵯峨ヨリ十春漢口情報		
二時 三十分		比良ヨリ十春長沙情報		
四時 四十分		時津風ヨリ十春吳淞情報		
五時		桎ヨリ十春蕪湖情報		
六時 五十分		時津風ヨリ十春吳淞情報		
九時		桎ヨリ十春蕪湖情報		

三七

(青島)	(重慶)	(宜昌)	(長沙)	(漢口)	(九江)	(蕪湖)	(南京)	(鎮江)	(吳淞)	(上海)
平戸	保津	勢多	比良	嵯峨、浦風	柳、鳥羽	榎	檜、桃	磯風	時津風	△利根、天龍、川内、五十鈴、堅田、隅田、浜風、天津風

九時三十分 時津風有六百吳淞情報

三

(旅順) 第十六驅逐隊 (駆三 駆六 駆一〇 駆一八)
 (佐世保) 安宅
 (航海中) 伏見 (宜昌ヨリ上海ニ)

◎ 午後一時三十分次官次長宛

司令官發電

第一回指揮官會議協定ニ依リ佛祖界内ニモ各國便宜派兵
 差支ナキモト諒解シ居リ之為念本自佛司令官ノ了解ヲ求メ
 之也異議アリ「非常早急ノ場合ニ感テ援助ヲ御願ヒスルヤ測
 リ難キモ佛祖界内ハ佛國ニテ完全ニ保護シ得ル故一切外國兵援
 助ヲ要セス」トノ事多分小官誤解ナリシナリ依テ佛祖界ハ全然
 佛國側ニ任ス事ニ改ム英國佛祖界内ニ射撃手觀測所設立ヲ
 申込ミタルヲ断リ之由

◎ 午後五時次官次長宛

司令官發電

今朝英長官單身來訪工部局側ノ情報ナリトテ支那軍隊ハ
黃浦江筋ノ日英小蒸汽類徵發ノ計畫アリ英ハ阻止セントストテ
我カ對策ヲ質シタル故勿論阻止スヘキ旨回答シ各艦ヲシテ監視
セメツツアリ 其ノ際ノ談話左通

一今日迄ノ租界境界ニ於テ不愉快ナル事件ニニアリ(支那軍
隊ノ租界通過要請事件ヲ云フ)幸ニ發砲ニ至ラザリモ何時
其ノ必要ヲ見ルヤモ知ラス

二漢口英租界協定ハオ話ニナラス「オアリ」氏ノ苦心ハ多トスヘキモ難
産ニ嫌氣サシ兎モ角モ速ニ何物カ調印セントテ成立セシモノオフロント甚
ク不満足色アリ

◎午前十時十分次官次長宛 司令官發電

十六日字林西報

一十音蕪湖附近ニ於テ美孚社船支那軍隊ノ為徵發サレント